



2018年8月7日

各 位

会社名 K L a b 株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 真田 哲弥
(コード番号: 3656)
問合せ先 常務取締役 高田 和幸
E-mail ir@klab.com

2018年12月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

直近の業績動向等を踏まえ、2018年2月13日に公表いたしました2018年12月期 通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

2018年12月期 通期業績予想 (2018年1月1日～2018年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 38,500 ～33,500	百万円 6,250 ～3,750	百万円 6,150 ～3,650	百万円 4,200 ～2,350	円 銭 114.00 ～63.79
今回修正予想 (B)	33,000 ～30,000	4,250 ～2,750	4,250 ～2,750	2,600 ～1,600	69.80 ～42.96
増減額 (B - A)	△5,500 ～△3,500	△2,000 ～△1,000	△1,900 ～△900	△1,600 ～△750	
増減率 (%)	△14.3% ～△10.4%	△32.0% ～△26.7%	△30.9% ～△24.7%	△38.1% ～△31.9%	
(ご参考) 前期連結業績	26,777	4,891	4,853	3,127	84.89

※ 2018年12月期通期連結業績予想はレンジ形式による通期業績予想開示を採用しております。

[修正の理由]

開発中の新作タイトルについて、昨今の市場環境・動向に鑑み、より完成度を高める必要があると判断し、期首に想定しておりましたリリース時期を一部変更いたしました。このため、2018年12月期 通期業績予想を修正することといたしました。

[修正後業績予想の考え方]

(売上高)

- ・ 下期は3～5本の新作タイトルリリースを想定。※1
- ・ 既存タイトルの売上ライフサイクル及び新作タイトル(既存タイトルの海外展開含む)のヒットの度合を勘案し、レンジを設定。
- ・ レンジ幅上限は、新作及び既存タイトルが好調だった場合を想定して設定。
- ・ レンジ幅下限は、新作及び既存タイトルが不振だった場合を想定して設定。
- ・ 上限/下限のいずれも新作タイトルのリリース時期は保守的に設定。

(費用)

- ・ 新作タイトルの積極的なプロモーション展開やイベント出展による広告宣伝費の増加。
- ・ 新作タイトルリリースに伴う運営費用(労務費、外注費/業務委託費、減価償却費)の増加。
- ・ 人員増加による労務費及び採用関連費用の増加。
- ・ 2019年度以降の事業展開も見据え、積極的に投資を行っていく計画。

(営業利益)

- ・ 固定費はレンジ幅の上限/下限に関わらず、一定額で算定。

なお、現時点におきまして未リリースの新作タイトル分の売上動向を精緻に予測することは困難であるため、引き続きレンジ形式による業績予想開示とさせていただきます。

2018年第2四半期の業績及び財務状況につきましては、2018年8月8日に開示を予定しております「2018年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」をご参照ください。

※1 2018年8月7日現在において想定している本数であり、全てのタイトルのリリースをコミットするものではありません。

※2 上記の通期業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上